サケ稚魚放流情報 No.6









平成25年5月14日 岩手県水産技術センター 漁業資源部

TEL: 0193-26-7915 FAX: 0193-26-7920

E-mail: CE0012@pref.iwate.jp

表面水温は平年より $1 \sim 5$ \mathbb{C} 低く、4 月以降低めで推移しています。動物プランクトンは、引き続き多い状況にあります。

放流適期(5月中旬まで)を過ぎ、約1ヶ月後に離岸時期に入りますので、未放流 の稚魚を飼育しているふ化場では、稚魚のサイズにこだわらず放流を進めてください。

1 表面水温

5月8、9日の表面水温は、宮古湾 9.6 $\mathbb C$ (同期 10 年平均 10.6 $\mathbb C$ 、前年同期 10.9 $\mathbb C$)、山田湾 9.5 $\mathbb C$ (10.6 $\mathbb C$ 、11.8 $\mathbb C$)、唐丹湾 5.0 $\mathbb C$ (9.6 $\mathbb C$ ※8 年平均、10.1 $\mathbb C$)、越喜来湾 8.3 $\mathbb C$ (10.0 $\mathbb C$ 、9.9 $\mathbb C$)、大船渡湾 8.9 $\mathbb C$ (11.1 $\mathbb C$ 、10.5 $\mathbb C$) と、各湾とも平年および前年と比較して 1~5 $\mathbb C$ 低い値でした。

2 動物プランクトン沈殿量

5 月 8、9 日のノルパックネット鉛直 20m曳きによる動物プランクトンの沈殿量は、宮古湾 1.92ml/m³ (同期 10 年平均 1.33ml/m³、前年同期 2.53ml/m³)、山田湾 0.50ml/m³ (0.70ml/m³、0.67ml/m³)、唐丹湾 4.40ml/m³ (1.61ml/m³※8年平均、0.14ml/m³)、越喜来湾 0.57ml/m³ (1.37ml/m³、0.41ml/m³)、大船渡湾 0.47ml/m³ (1.49ml/m³、0.75ml/m³) と、唐丹湾、越喜来湾では平年より多く、宮古湾、山田湾、大船渡湾では平年より少ない状況となっています。

3 その他

平成24年級のサケ稚魚放流情報は、本号を最終号といたします。

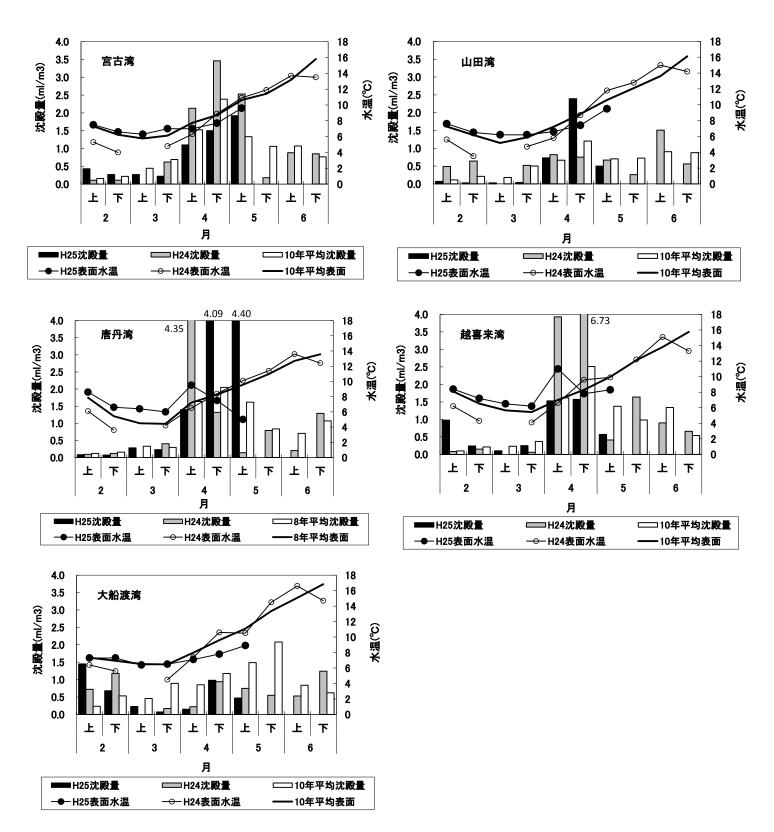


図 5湾における動物プランクトン沈殿量、表面水温の季節変化